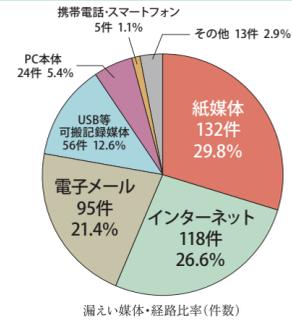


# 企業は常に情報漏えいの危険にさらされています。

CAUTION

## 紙媒体による漏えいが最も多い

顧客名簿や個人情報なども、社内で使用する場合に多いのは、やはり使いやすい紙での記録。漏えい事故の発生件数を見ても、近年増加傾向にある情報通信機器経由の流出を抑え、紙媒体による漏えい件数が依然トップとなっている。



NPO日本ネットワークセキュリティ協会「2018年度版、2017年度の調査報告書」より

CAUTION

## 情報漏えいは会社の財産と社会的信用を同時に失います。

仮に個人情報などが漏れてしまうと、損害賠償額は高額なものとなる可能性があります。また、その金額的損失もさることながら、長年培ってきた社会的信用や、お客様との信頼関係なども一瞬にして失ってしまいます。

	一件あたりの平均想定損害賠償額	(参考) 想定損害賠償総額
2014年	10億8,561万円	約1兆6,642億円
2015年	3億2,192万円	約2,527億円
2016年	6億2,811万円	約2,789億円
2017年	5億4,850万円	約1,914億円
2018年	6億3,767万円	約2,684億円

一件あたりの平均損害賠償額の経年変化

NPO日本ネットワークセキュリティ協会「2018年情報セキュリティインシデントに関する調査報告書」より

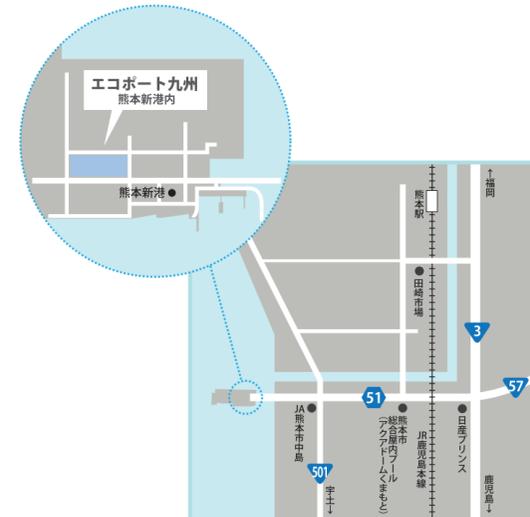
## 書類が処理されるまでの過程にも、多くの危険が潜んでいます。



誤って廃棄をして個人情報を紛失する管理ミス他、情報を守るルールがきちんと整備されていないため、社内や主要流通経路、廃棄中の紛失などが漏えい原因の大半を占めています。

エコバル **ecopu!** のセキュリティシステムなら情報の漏えいをしっかり防ぎます。

機密書類を溶かして再生  
**ecopu!**  
安心になる、エコになる、楽になる、得になる。



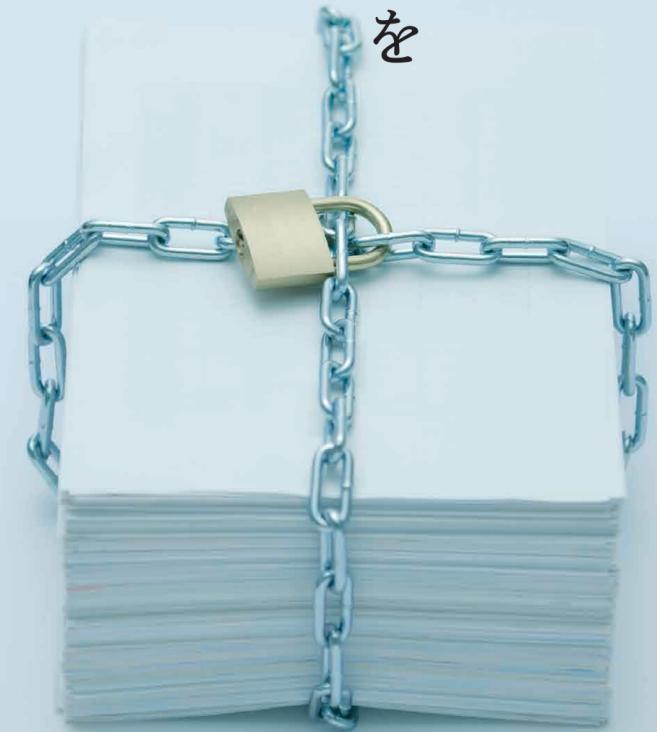
## ACCESS

熊本空港から …… 約30km  
桜町バスターミナルから …… 約14km  
熊本駅前から …… 約12km

● 取扱窓口

200  
古紙/VA配合率80%再生紙を使用

機密書類の行き先を  
ご存知ですか？



機密書類を溶かして再生  
**ecopu!**  
安心になる、エコになる、楽になる、得になる。

機密書類溶解処理工程のご案内

# 九州初！機密書類溶解専門施設。 万全のセキュリティとチェック体制で 企業の機密を確実に抹消します。

「エコポート九州」は、27,000㎡もの広大な敷地で、RPF（固形燃料）やプラスチックマテリアル、木質ペレットなどを製造。廃棄物を再資源化する環境配慮型のコア・アイランドです。  
その中に位置する「機密書類溶解処理棟」では、機密書類を短時間で直接溶解。古紙パルプとして再生しています。合計 18 台もの監視カメラや静脈認証システムなどで、工場内外の様子を厳しく管理。関係者のみしか立ち入れない環境で、迅速に機密書類を溶解いたします。

## 徹底したセキュリティ管理でさらに安心

### 立ち会い確認室



溶解処理の様子は、立ち会い確認室で処理終了まで確認できます。段ボール100箱程度の書類で20～30分で溶解します。

### 18 台もの監視カメラ



機密書類溶解処理施設内に14台、周辺に4台もの監視カメラを設置。画像は警備室と管理事務所で出力・記録されています。

### 溶解処理証明書発行



溶解処理終了後、「溶解処理証明書」をエコポート九州より発行いたします。より確実な証明手段もございます。  
● DV D 映像 (有料)  
● 再資源化証明書 (有料)

### 1 受付



警備員が常駐する正門玄関受付。溶解の予約内容と照合確認を行い、部外者の立ち入りは厳しく制限されます。

### 2 搬入出トラック計量



持ち込み書類は、搬入時にトラックごと重量を測定します。書類を出さずに計量するので、より安全です。

### 風力発電施設



エコポート九州のシンボルタワーとも言える風力発電の風車。熊本の海の玄関口に高くそびえます。

### 工場内緑地 (夢咲公園)



工場正面玄関東側に位置するオアシススペース。緑と水を調和させた、施設見学者や社員の憩いのスペースです。

### 太陽光発電施設



工場棟の屋根に設置された太陽光パネルでは、200kW の発電が可能。敷地内で使う電力の一部を補います。

### 4 静脈認証ドア開閉システム



機密書類溶解処理施設の全ての入り口に静脈認証システムを導入。その利用状況も全て管理端末に記録されるので安全です。

### 3 機密書類警備棟



工場棟入り口にも警備員が常駐。関係部署の従業員であっても、その立ち入りは厳しく制限されています。

### クレープ紙製造事業



処理した機密書類や新聞古紙を原料に、100%リサイクル原料でクレープ紙を製造。環境負荷の少ない製品です。

## 溶解処理の流れ

運ばれてきた書類は、速やかに溶解され100%リサイクルされます。

#### コンベア投入



工場棟に直接搬入された書類は、そのままパルパー投入下コンベアに荷下ろしされます。

#### パルパー投入



コンベアを上った書類は、ファイルや箱のまま機密書類溶解パルパーへと直接投入されます。

#### 溶解処理



巨大なパルパーの中で、水を使って溶解。段ボール100箱程度なら20～30分で終了します。

#### 不純物を除去



クレーンやマグネットなどでパルパー内の不純物を除去。それぞれを再資源化します。

#### パルプ

#### タワーで熟成



溶解後、古紙パルプにするために、工場に隣接する熟成タワーで熟成させます。

#### 古紙パルプ



熟成後、脱水することで、製紙原料や建材原料となる古紙パルプが得られます。

#### 製紙会社などに出荷



各製紙メーカーにて、トイレットペーパーや段ボール原料など、新しい紙素材として生まれ変わります。

#### 不純物

#### 廃プラスチックなど



ファイルなどから生じる廃プラスチック類は、敷地内のRPF製造工場へ運ばれます。

#### RPF(固形燃料)



ボイラー燃料としてリサイクル。発熱量が高く、CO<sub>2</sub>排出量の削減に寄与します。

#### 留め金具などの金属類



クリップや留め金などの金具類は、製鋼原料として出荷後、リサイクルされています。

### エコパルBOX



そのまま処理できる機密書類保管用のエコパルBOXや、オフィスに設置できる鍵付きの回収BOXなどございます。

### 収集・運搬



企業から回収した書類は、厳しい情報管理教育を受けたスタッフにより、迅速にエコポート九州へ運ばれます。